



草原とオアシスの文化交流

—出土資料から「周縁」が果たした役割を探る—

報告者

オドフー・アンガラグスレン（世界遺産オルホン溪谷文化遺産事務所）
「テュルクの唐様式墓出土品とモンゴル高原の文化交流」

ベグマトフ・アリシエル（ニューヨーク大学古代世界研究所）
「中央アジア オアシス都市と新出考古資料から見る東西文化交流」

開催日時 2023年3月20日（月）14：00～15：30

開催形式 オンライン・現地のハイブリッド
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター4階大会議室およびZoom

使用言語：日本語

※参加申込期限：2023年3月19日（日）17：00
オンライン参加ご希望の方は、下記アドレスよりご登録をお願いします。

[https://us06web.zoom.us/meeting/register/
tZ0qde2tqT4iHtcIM-vqjBbN2PvE2WsyXEX8](https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZ0qde2tqT4iHtcIM-vqjBbN2PvE2WsyXEX8)



主催 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」プロジェクト
共催 科学研究費 若手研究 19KK0294 「19世紀ドイツ隊将来資料および新出の新疆地域出土染織品の研究」[代表：村上智見]

問い合わせ先 t-murakami@slav.hokudai.ac.jp（担当：村上）

